

平成 2 7 年 度

# 事 業 報 告

(であい・ふれあい・支え合い)

自 平成 2 7 年 4 月 1 日

至 平成 2 8 年 3 月 3 1 日

社会福祉法人 丸森町社会福祉協議会

## 平成27年度社会福祉法人丸森町社会福祉協議会総括事業概要報告書

長期にわたる景気の低迷など内なる構造的課題に加え、空前の大震災、原発事故などが追い打ちを掛け、経済・雇用に影響を及ぼしていましたが、最近ではそれも回復傾向に転じ、先行き緩やかな回復基調が続くであろうと言われております。

一方、地域社会では、中高年の一人暮らし二人暮らし世帯が目に見えて確実に増え続け、過疎化と少子高齢化が急速に進行しております。この時代の波に翻弄されるかのように家族形態と家族機能へも大きな変化をもたらし、それは今日まで地域住民同士が営々と築き上げてきた「共同体」地域コミュニティにも大きな影を落としています。これに伴い、地域によっては「限界集落」という言葉さえ聞こえてきます。

この時に本会は、本町地域福祉計画に則し、本町の目指す地域福祉のあるべき姿を目標にして、地域福祉向上と、地域住民同士が共に支え合い、住み慣れた地域で生きがいを持って元気に過ごすことが出来る仕組みづくりを進めるため、各種団体と連携しながら「ふれあいサロン」の活動など地域福祉活動の拠点づくりと新たに生活支援コーディネーターを配して生活支援体制の整備に取り組んで参りました。

また、子育て支援の一端を担う認定こども園「丸森たんぼぼこども園」は、寄せられた期待に応えるため、職員一丸となって、より質の高い教育保育に努めて参りました。保護者を対象に実施した保育サービス満足度調査を実施し、結果は保護者を始め町関係者町議会議員等に広く公表し、透明性を図って参りました。利用者視点による客観的な評価を参考に改善を図るなど、今後のより良い教育保育環境の充実向上に反映させて参りました。

また、昨年12月、町から新たな認定こども園の設置運営協力の要請があり、本会役員で構成する「総務委員会」を新たに立ち上げて慎重に検討をして参りました。度重なる詳細調査をし、議論を重ねたところではありましたが、結果において年度内に最終結論を出すまでには至らず、次年度へ持ち越すことになりました。しかし、役職員一丸となり、本会を取り巻く様々な環境と現状を浮き彫りにして、その再確認と合意形成を図りながら将来の本会事業展開の方向性を考察する非常に重要かつ有意義な時期でもありました。

なお、大張児童館は地方自治法に基づく指定管理者として、運営を地域の方々の協力を頂きながら保育目標達成に努めてまいりました。

結びに、本協議会のスローガン「であい・ふれあい・支え合い」をキーワードに、地域福祉課題や生活課題などの問題解決を図りつつ「誰もが、その地域で安心して暮らすことのできる、福祉の町づくり」を行政始め住民自治組織、民生委員児童委員協議会など各種団体と連携し、継続的に事業を展開してきたことを報告いたします。

## ◎重点事業

### 1. 地域福祉の推進

平成 27 年 11 月、町から「地域支援コーディネート業務」の委託を受け、地域住民支えあいの地域づくりを担う人材を養成するために、地域支え合いサポーター養成講座を 3 回実施しました。養成講座を全日程修了した人数は、ふれあいサロンのボランティアや民生委員・児童委員など 36 人となりました。

また、本協議会では、昭和 62 年から「福祉世帯台帳」を民生委員・児童委員と連携しながら整備活用して 28 年になります。毎月更新し、一人暮らし高齢者数や高齢者世帯数を一覧表にまとめ上げた「福祉世帯一覧表」を公表しています。平成 28 年 3 月 31 日現在の一人暮らし高齢者数は 498 人。対前年度比 12 の増、その数は年々増え続けており、見守り支援が必要とされる高齢者などが増えつつあることは確実です。これまで以上に見守りの「目」を増やそうと町、民生委員児童委員協議会と連携しながら小地域における高齢者等の見守りネットワークの構築に努めました。

### 2. 児童福祉と福祉教育の推進

こども園の運営は平成 27 年 4 月で 3 年半を経過しましたが、こども園創生期にあることを十分自覚し、町や仙台大学はじめ県内の保育教育関係法人などの協力を頂きながら、より質の高い教育保育の確立と充実に努めました。

また、大張児童館の管理運営は、地域から大きな協力を頂きながら地域とともに地域に根差した教育保育に取り組みました。また、児童数の減少による少人数教育保育のデメリットを補完すべく、こども園と相互連携して交流保育、合同保育と集団で過ごす取り組みに努めました。

福祉教育については、小中学校や高校、県障害者福祉施設等の深い理解と協力を頂き、キャップ・ハンディ体験や高齢者との交流事業などに取り組みました。

### 3. 介護を予防するための事業の充実強化

町の介護予防事業と連携し、小学校の協力を得ながら実施した「もりもりクラブ」など高齢者対象事業は継続的に取り組みました。

また、ふれあいサロン事業も地域で少しずつ広がりを見せており、サロンの代表者を対象とした研修会を開催し介護予防への理解と普及に努めました。



- (2) 監事会 . . . 1回開催  
平成27年度の業務・収支支出決算、財産状況について監査を行った。
  - (3) 会長・正副会長会議 . . . 9回開催  
業務・予算、決算等に関する件について協議を行った。
  - (4) 理事企画委員会 . . . 1回開催  
議案審議、表彰関係他の協議を行った。
  - (5) 理事広報委員会 . . . 4回開催  
社協事業をわかりやすく住民の方々に伝えるべく、「社協まるもり」の編集に努めた。
  - (6) 総務委員会 . . . 3回開催  
本会事業全般の総合的な企画推進に関することを協議した。
- 県及び町の指導監査
- (1) 宮城県指導監査（社会福祉協議会） . . . 7月24日実施
  - (2) 町補助団体監査 . . . 11月 4日実施
  - (3) 宮城県指導監査（丸森たんぼぼこども園） . . . 11月20日実施
- 会計労務指導について
- (1) 法人会計指導（車田正光公認会計士事務所と契約） . . . 12回
  - (2) 人事労務コンサルティング . . . 随時  
(小野寺陽子社会保険労務士事務所と契約)

### ③研修事業

#### ○自立経営に向けての研修会・協議

- (1) 役職員研修会等 . . . 10回参加
- (2) 仙南地区社協連絡会主催 . . . 3回参加
- (3) 県南地域社協連絡会主催 . . . 3回参加
- (4) 職員研修 . . . 20回参加
- (5) 受託団体研修会 . . . 7団体 計23回参加

## (2) 広報・啓発事業

### ①住民への地域福祉の啓発

地域の住民の方々に社協を知ってもらうために、写真を含めた事業等を掲載し広報啓発活動に努めた。

- . . . 広報紙「社協まるもり」の発行 年間4回
- . . . ホームページの運用管理 随時更新

## ②社会福祉事業功労者表彰式

永年にわたり地域福祉の向上に貢献した方々やボランティア活動実践の団体・個人に対して、記念の『表彰楯』を贈呈した。2月13日 200名参加

・・・被表彰者 個人24名 7団体 7企業

## ③健康と福祉のつどい

健康と福祉のつどい運営委員会を中心として、各種団体との連携により「健康で互いに支え合うまちづくり」を推進することを目的に住民だれもが参加できるつどいを実施した。

・・・11月29日（日）開催 500名参加（午前300名・午後200名）

## （3）助成事業

### ①地区社協活動支援事業

地区社会福祉協議会へ活動助成金の交付 ・・・8地区 合計683,000円

### ②各種福祉団体の育成・支援・連携・協力

誰でも安心して暮らせる地域福祉づくりのため地域福祉を担うニーズ調査の実施や福祉団体等と協働での事業実施をすることによる町民福祉の向上を目指した。

・・・12団体 合計850,000円

## （4）地域福祉事業

### ①高齢者福祉事業推進

#### ア) ふれあいサロン

地域を拠点として、レクリエーションや頭の体操をすることにより、介護予防へのつながり、いつまでも住み慣れた地域で元気よく暮らせるよう支援することを目的として実施した。

・・・66団体、延べ711回活動

・「ふれあいサロンお茶のみ会」リーダー研修会開催 ・・・3回開催

#### イ) 小地域ネットワーク活動（丸森町民生委員児童委員協議会）H26.12～

小地域を単位として、要援護者を近隣の人びとが見守る活動を丸森町民生委員児童委員協議会と連携して今年度から始めた。

・・・事業経過報告会1回開催

#### ウ) 愛の手紙（誕生カード）事業

65歳以上ひとり暮らし高齢者の方々へ、かっこボランティア（中学生・高校生）手づくりの『誕生カード』と絵手紙教室ボランティアの絵手紙添え、毎月誕生月に作成して送付した。

・・・合計477枚

#### エ) ひとり暮らし高齢者宅防火診断協力【主催 角田消防署】

角田消防署と民生委員が連携して行う高齢者一人暮らし防火診断に協力した。

・・・筆甫・耕野地区計19世帯

オ)ひとり暮らし高齢者宅電気配線点検 (丸森町民生委員児童委員協議会協力)

ボランティア団体「丸森清瀧電友会」が行う83歳以上の高齢者がいる世帯の電気配線の点検に協力した。 . . . 館矢間地区25世帯

カ) もりもりクラブ

元気老人対策事業の一環として、小学校の協力のもとで、高齢者と児童が交流を行った。 . . . 6校延べ10回開催 児童延べ141名 高齢者延べ82名参加

## ②障害福祉事業推進

ア) 丸森町障害福祉団体連絡協議会 (8団体)

障害種別の違いを超え、障害がある方々とボランティアとの交流や支援を通じて相互理解を深め、住みよい地域づくりを推進した。 . . . 情報交換会2回実施

イ) 障害者支援事業

心身障害関係の方に『クリスマスプレゼント』を贈った。

. . . 7団体121名に贈呈

## ③児童福祉推進事業

ア) 子育て支援事業協力と子育てグループの活動支援

町の7か月乳児健診時にブックスタート事業を展開するとともに、子育てボランティア活動を支援した。 . . . 67名に絵本を贈呈

. . . ボランティア協力延べ24名

イ) 遺児支援事業

宮城県社会福祉協議会の助成事業の一環として、遺児を対象に民生委員の協力を得て、図書カードとメッセージカードを贈呈した。 . . . 21名に贈呈

ウ) 学童保育支援事業

町から指定管理事業を受けている大張児童館について児童クラブ、進級・進学お祝い会の支援を行った。

エ) 子育てサロン支援事業

子育てサロンで活動する子育て支援ボランティアの支援を行った。

. . . 研修会3回 9名参加

## ④災害援護事業

災害罹災世帯へ見舞金を贈呈した。

. . . 水害4世帯 火災2世帯

## ⑤福祉用具利用サービス事業

要介護認定者を除く介護が必要な方々に対し、車椅子と介護用ベッドの貸し出しを行った。

車椅子・・・保有台数	18台	介護用ベッド・・・保有床数	27台
通年貸与台数	2台	貸与床数	18台
貸与台数	3台	短期貸与床数	0台
短期貸与台数	21台		

## (5) 丸森町ボランティアセンター運営事業

### ①ボランティアセンター運営事業

ア) ボランティア活動のための広報啓発

年4回発行の「社協まるもり」に、ボランティア活動の紹介や「健康と福祉のつどい」等でボランティア活動記録・写真などを展示した。

イ) ボランティア活動の相談・斡旋

ウ) ボランティア保険加入件数

エ) ボランティア研修会事業

オ) ボランティア体験学習

カ) ボランティア活動のための支援援助

・配食サービス調整

・子育て支援センター「こりす園」支援ボランティア調整

・ブックスタート事業(7か月乳児健診)

・あかちゃん相談時見守りボランティア

・館矢間子育てサロン「育てやまカフェ」

・託児・小学校支援ボランティア

・一人暮らし高齢者入院時洗濯ボランティア調整

・施設活動ボランティア調整

(仙南ジェロントピア・丸森ロイヤルケアセンター・ツクイ丸森)

・ふれあいサロンボランティア派遣

・丸森ウォークラリー大会

・関係団体への研修会等講師派遣調整

## ②災害ボランティアセンター運営事業

- ア) 災害ボランティアセンターの活動拠点の整備  
関係機関との情報交換会及び研修会へ参加した。 . . . 年間 1 回参加
- イ) 宮城県内社会福祉協議会における災害時相互支援体制の整備  
災害時相互支援協定連絡担当者会議 . . . 年間 1 回参加  
災害時相互支援協定に関する派遣職員の登録 . . . 本会職員 9 名登録
- ウ) 安心安全な地域づくり推進事業（生活あんしん事業）  
非常時持ち出し用品の展示と説明 . . . 4 行政区

## (6) 総合相談支援事業

### ①生活相談所の運営

町民の方々が安心して暮らせるように生活上の様々な悩み事、心配事の相談等に関係機関と連携を図りながら相談援助を行った。 . . . 年間延べ 22 件

## (7) 福祉サービス総合支援事業

### ①成年後見制度《法人成年後見人》

平成 19 年度から 1 名の方の成年後見人を受任。入院費の支払い等の支援を行った。 . . . 年間延べ 28 回支援

## (8) 受託事業

### ①丸森町地域福祉等推進事業

- ア) 丸森町高齢者スポーツ大会の開催  
スポーツ推進委員の協力を得て、誰にでも気軽に行えるニュースポーツを行った。 . . . 年間 1 回開催 16 団体 100 名参加
- イ) 丸森町ボランティア育成事業  
ボランティアグループの支援と育成を目的にボランティア及び関連団体の調整や交流を図り、活動費の助成を行った。 . . . 25 グループ合計 125,000 円助成

### ②丸森町家族介護者交流事業

- ア) 認知症介護者の相談・交流会 . . . 年間 2 回実施 延べ 41 名参加
- イ) 家族介護者交流サロン . . . 年間 6 回実施 延べ 117 名参加

### ③丸森町介護教室

- ア) 介護教室 . . . 年間 2 回実施 延べ 25 名参加

#### ④丸森町生活支援体制整備事業（生活支援コーディネート業務）

住民同士がお互いに助け合い、支え合える町づくりを推進するため、地域支え合いサポーターの養成を始めた。

・・・地域支え合いサポーター養成講座 3 回開講

・・・修了者数 36 名

#### ⑤生活福祉資金貸付事業（宮城県社協委託事業）

本町に居住する低所得者、障害者又は高齢者に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行うことにより、生活の安定や生活意欲の助長を図った。

ア)生活福祉資金貸付事業

・・・0 件

イ)生活福祉資金貸付事業(災害復興支援資金)

・・・1 件(H23 貸付)

ウ)生活福祉資金貸付事業(緊急小口資金 10 万円～20 万円)

・・・35 件(H23 貸付) 償還完了者数 20 件

#### ⑥日常生活自立支援事業（通称：まもり一ふ事業）（宮城県社協委託事業）

生活支援員による認知症の高齢者、知的・精神障害者の福祉サービス利用の援助、日常生活費等の金銭管理、書類保管等のサービスを行った。

・・・利用者数 6 名 延べ 141 回支援

### (9) 資金貸付事業

#### ①生活安定資金貸付制度

本町に居住する低所得者を対象として、必要な生活資金の貸付を行った。

・・・申込件数 3 件

・・・貸付件数 2 件

### (10) 指定管理事業

#### ①丸森町大張児童館の管理運営

・・・保育日数 247 日

・・・延べ利用児童数 1,954 名

#### ②大張児童館放課後児童クラブ

・・・開設日数 241 日

・・・延べ利用児童数 1,469 名

(11) 丸森たんぽぽこども園運営等に関する事業

①丸森たんぽぽこども園利用状況(長時間保育・短時間保育)

	保育 日数	在 籍 児童数	出席延べ児童数						
			0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
4 月	(保) 25日	152人	135人	446人	366人	642人	439人	393人	2,421人
	(幼) 18日	29人				146人	183人	141人	470人
5 月	(保) 23日	152人	143人	427人	350人	630人	409人	676人	2,635人
	(幼) 28日	29人				127人	180人	137人	444人
6 月	(保) 26日	152人	196人	490人	405人	722人	568人	816人	3,197人
	(幼) 22日	29人				160人	210人	173人	543人
7 月	(保) 26日	151人	162人	453人	412人	747人	480人	769人	3,023人
	(幼) 13日	30人				100人	141人	108人	349人
8 月	(保) 26日	155人	188人	352人	318人	593人	355人	586人	2,392人
	(幼) 6日	29人				39人	60人	40人	139人
9 月	(保) 22日	155人	190人	394人	322人	656人	388人	670人	2,620人
	(幼) 18日	29人				123人	188人	137人	448人
10 月	(保) 26日	155人	254人	490人	400人	799人	513人	830人	3,286人
	(幼) 22日	29人				153人	230人	164人	547人
11 月	(保) 23日	151人	236人	461人	326人	677人	459人	714人	2,873人
	(幼) 20日	31人				160人	214人	179人	553人
12 月	(保) 23日	153人	199人	418人	306人	680人	392人	682人	2,677人
	(幼) 14日	29人				95人	142人	111人	348人
1 月	(保) 23日	155人	232人	416人	309人	636人	357人	642人	2,592人
	(幼) 15日	29人				105人	157人	99人	361人
2 月	(保) 24日	155人	252人	447人	348人	698人	441人	715人	2,901人
	(幼) 20日	29人				133人	215人	156人	504人
3 月	(保) 26日	154人	279人	494人	341人	751人	498人	723人	3,086人
	(幼) 15日	29人				101人	169人	123人	393人
合 計	(保) 293日		2,665人	5,288人	4,203人	8,231人	5,299人	8,216人	33,703人
	(幼) 201日					1,442人	2,089人	1,568人	5,099人

※各月における利用人数について、長時間保育を上段、短時間保育を下段に計上。

## ②こども園の主な行事

月	行 事 内 容
4月	入園式(6日) 交通教室はじめの会(15日) 内科健診(15日) 避難訓練講話(16日) 0歳児保育参加(20日) チューリップ見学(23日)
5月	こどもの日祝会(7日) クラブ活動参観(13・27日) 保育参観(3歳児)(19日) 保育参加(1・2歳児)(26日～28日) 歯科検診(28日)
6月	サッカー教室(2日) 内科検診(3日) さつま芋苗植え4歳児(5日) 歯科検診(25日) ジェロントピア訪問(30日)
7月	プール開き(3日) 七夕まつり会(7日) 子ども夏まつり会(10日) 幼稚園機能児終業式(17日)
8月	斎理幻夜イベント参加(8日) 幼稚園機能児始業式(24日) プール開放(5日・12日・19日)
9月	子育て講座(2日) プール納会(4日) 祖父母参観(8日) ひまわり祭り参加(18日) 丸森敬老会参加(21日) おはなしキャラバン(25日)
10月	運動会(3日) 内科健診(14・21日) 親子遠足(16日) 秋野菜クッキング(20日) さつま芋掘り(22日) 通報・避難・消火訓練(23日) りんご狩り(30日)
11月	やき芋会(10日) 歯科健診(19日・26日) 発表会(28日) 健康と福祉のつどい(29日)
12月	たにぞうコンサート(10日) サッカー教室(15日) クリスマス会(18日) 幼稚園機能児終業式(18日)
1月	幼稚園機能児始業式(8日) お楽しみ会・感謝の会(15日) 親子そりすべり体験(29日)
2月	豆まき会(3日) 保育参観(4歳児)(4日) 保育参観(5歳児)(5日)
3月	ひなまつり会(3日) お別れ会(11日) 幼稚園機能児終業式(18日) 卒園式(19日)
その他	毎週 こども園開放(子育て支援) 水曜日 AM9:30～11:30 毎月 避難訓練(地震・火災・不審者) 交通教室・身体測定 毎月第2・第4水曜日 4・5歳児クラブ活動

### ③クラブ活動実施状況

外部講師を招いて4, 5歳児を対象にクラブ活動を実施。特技や特性を活かしながら伸ばすことを目的として活動した。

実施回数 月2回程度

時 間 午前10時30分から11時30分 . . .年間延べ 79回実施

### ④各種事業年間利用者実績

子育て家庭を支援する目的として、各種事業を展開、実施した。

ア)子育て支援センター事業

子育てサロンこりす園 . . .年間延べ2, 203名利用

(内訳 保護者930名・児童1,273名)

育児サークル . . .年間延べ260名利用

子育て相談 . . .年間2件受付

イ)一時預かり保育事業(有料) . . .1日利用207名

. . .半日利用66名

ウ)病後児保育事業(有料) . . .年間延べ7名利用

エ)幼稚園機能預かり保育事業(有料) . . .平日利用29名

. . .長期休業利用2名

オ)延長保育事業(有料) . . .年間延べ5, 157名利用

### (12) 関係機関との連携

丸森町の福祉行政を中心に町内の介護保険事業所や関係機関、また、宮城県社会福祉協議会や各市町村社会福祉協議会と連携しながら福祉事業を推進した。